4 本時の指導(65/70)

(1)本時の目標

やりがいとは何かを交流し、仕事や活動に携わっている方々の共通する考え方をとらえることができる。

【学びに向かう力・人間性】

交流をもとにどの仕事にも共通する考え方があることを理解することができる。

(2)展開

12(171)	学習内容と活動	教師の支援	
 導	1 前時の学習の振り返り		
入	学習シートをもとに共通点を出し合う。	・学習シートや学習の振り返 り	
5 分	2 本時の学習課題を確認する。 「やりがい」とは何か考えよう。	を手がかりに,共通点を出せるようにする。 ・本時の活動のポイントを指示	
		する。	
展 開 20 分	3 「やりがい」について話し合う。(1) グループごとにまとめた内容を合わせながらやりがいとは何か話し合う。	・学習シートや振り返りの他 に 見学調査内容を整理した掲	
		示も参考にし、やりがいにつ いて考えることができるよ うにする。	
	(2)全体で「やりがい」について考える。・グループで話し会ったことを出し合う。・出し合った内容をまとめていく。	・各グループで話し合ったこと を、黒板で視覚的にとらえら	
	どの仕事にもやりがいはあり,仕事を続ける中で 生まれるやりがいもある。	れるようにする。 ・他の意見を聞いてそれに対 し ても意見を述べられるよう	
	4 ゲストティーチャーの大信田さんからお話を聞き、感じたことを交流し合う。	にする。 ・やりがいが,どの道を目指す 人 にとっても大切な生き方・考	
	・発表についての感想・仕事について向き合う大信田さんの考え	え方であることを確認する。・子供たちの考えのよさにふ	
35 分	・どれくらいの努力があったのだろう・人のために尽くそうとした姿がすごい・なんでそこまで人の役に立とうと思ったのだろう	れていただき、夢や希望の後 押し、価値づけをしていただ く。	
		・大切な生き方や考え方のお話を聞き、今後の生き方を考えることができるようにする。	
終	5 本時をふり返り、感想を交流する。	・交流を通して互いの考えの	
末	① どんな活動をし、どんなことがわかったか。	深まりなどを認め合えるよ	

5	② 考えたことや感想はどんなことか。	うにする。
分		

(3)評価規準

ねらいを達成している児童の姿	努力を要する児童への支援	評価方法
交流をもとに、どの目ざす姿にも共	友達の考えを聞いたり、グループでまと	・行動観察
通する考え方をとらえ、自分なりの	めたものを見たりすることで、共通点と	・ノート
言葉でまとめることができる。	その意味を考えさせる。	